

「安全で安心して暮らせる秋田県」の実現を目指して取り組んでいます。

会員数(R3.5.25 現在)

・正会員	23 会員	(法人会員:16 社、個人会員:7 名)
・賛助会員	0 会員	
・特別会員	1 会員	((公社)日本防犯設備協会)

新会員のご紹介

樋渡 真一 会員
(防犯設備士)

○新年度を迎えて

会員の皆さまにおかれましては、日頃より当協会運営につきまして深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

過日3月18日に開催されました定時総会につきましては会員の皆様のお陰をもちまして、滞りなく全ての議案の承認をいただき、円滑に5年目のスタートを切る運びとなりました。

会員数も23(企業会員16、個人会員7)となり、この5年目も引き続き、「安全・安心

のまちづくり」を目指した当協会活動の発信に努めるとともに、会員サービスの向上に取り組んで参ります。

今期にも当協会運営に対しましてのご参画をお願い申し上げますとともに、1日も早いコロナ禍の終息と会員の皆さまのご健勝を心からお祈り申し上げます。

会長 小畑 宏介

令和3年度定時総会開催報告

令和3年3月18日(木)に秋田市 ホテルメトロポリタン秋田にて御来賓4名、会員13名、関係者5名出席のもと『秋田県防犯設備協会令和3年度定時総会及び勉強会』が開催されました。

初めに、小畑宏介会長より挨拶があり、続いて公益社団法人 日本防犯設備協会 代表理事片岡 義篤様、秋田県警察本部 生活安全部長阿部 清喜様、秋田県生活環境部 参事 持主 美彦様、公益社団法人 秋田県防犯協会連合会 会長 細谷 敏夫様よりご挨拶をいただきました。

次に、第一部：勉強会が行われ、北日本コンピュータサービス㈱の今野 源一郎様より『コロナ禍におけるIT技術の活用』を演題にご講話をいただきました。

次に、第二部：令和3年度定時総会が行われ、以下の議事について議場に諮り、全員異議なく賛成、可決承認となりました。

- 第1号議案 令和2年度 事業報告
- 第2号議案 令和2年度 収支決算報告
- 第3号議案 令和3年度 事業計画(案)
- 第4号議案 令和3年度 収支予算(案)
- 第5号議案 役員改選(案)

以上をもって閉会となりました。



防犯設備士について

防犯設備士
第115回
〔試験申込期間〕
7月15日
～8月25日

総合防犯設備士
〔試験申込期間〕
7月1日
～9月18日

防犯設備士とは？

防犯設備に関する知識・技能を有する専門家として(公社)日本防犯設備協会が認定する資格で、1992年より現在までに、約30,000の方が、資格を取得し、「防犯のプロフェッショナル」として、警察、自治体や各地域の防犯設備士関連の地域協会と連携し、地域の防犯対策や安全安心まちづくりなどに活躍しています。

また最近では、防犯カメラ等の防犯設備を調達する際に自治体の入札仕様書に、「施工・調整や保守点検については、防犯設備士の有資格者が行うこと」ということが記載されることもあり、防犯設備士の役割がますます重要になってきています。

資格更新手続きは必要？

防犯設備士の方は犯罪情勢に目を配り、防犯設備やその運用などに関する新しい知識を絶えず入手して、的確な対応ができるよう日頃から自己研鑽することが期待されており、2013年度以降に防犯設備士資格を取得された方には**3年ごとの資格更新**を実施しています。

資格更新を行った方の優位性を高めるために2020年4月1日以降に資格更新した場合は「防犯設備士(優良)」とすることになりました。



資格試験の受験費用は？

「受験者紹介書」を協会が発行することにより**会員価格にて試験が受けられます。**

また、2021年度からは新たに学割制度を設け、**学生は一般の半額**で受講・受験できるようになりました。

学生が防犯設備士の資格取得を行うことで就職活動において有利になります。



一般価格	
44,000円	
会員価格	学割価格
38,500円	22,000円

総合防犯設備士とは？

総合防犯設備士は、防犯設備士の上位資格です

日本の防犯活動のリーダー的存在としての活躍をするため、あらゆる施設に対して想定される総ての犯罪を考慮した防犯設備の設計、施工、維持管理などの防犯設備士の業務に加えて、診断、監理、監査、コンサルティング、ならびに防犯設備士の指導、育成するための総合的(多角的)専門知識、判断力および応用力が求められます。

* 防犯設備士として通算3年以上の実務経験があることが受験条件です。



会員コーナー

(株)パワーズ 佐々木 力 会員

『防犯カメラ設置は安心、安全の柱』

弊社は電気通信工事、情報機器販売、施工、保守をメインに事業を進めており、創業27年目になります。通信の仕事は日々進化しております。光ファイバー網が全国津々浦々に普及してきた昨今、大容量の情報が全世界で高速に送受信できるようになり、パソコンはもちろん、タブレットやスマホ端末の充実も相まって、まさにIT社会になっております。防犯カメラの設置は12年程前に秋田市内の婦人服小売店様から、県内・県外合わせ10店舗の状況を遠隔にカメラで見たいのご依頼を受け、インターネットの環境を各店舗に整備し、ネットワークカメラを導入したところからであります。今までわざわざ出張して回ったものが、リアルタイムで店内のレイアウトやお客様の状況が鮮明に確認できて大変喜ばれました。

その後、秋田で初めての商店街街頭防犯カメラや秋田県警様の街頭防犯カメラ、工場や病院、店舗、防犯や業務上でのセキュリティが必要な所など設置してまいりました。防犯カメラの用途は幅広く利用されており、これからも設置が増えてくると思われます。

秋田県が定めるガイドラインに沿い、プライバシー保護に注意し、安心、安全な社会創出にこれからも努めていきたいと考えております。

全国でおさまらない詐欺や窃盗などの各種事件、「自分さえ良ければいい」という風潮が残念ながら広がっております。コロナ禍であります。今後より一層、防犯設備協会相互の情報交換をしながら微力ながら頑張っていきたいと思っております。